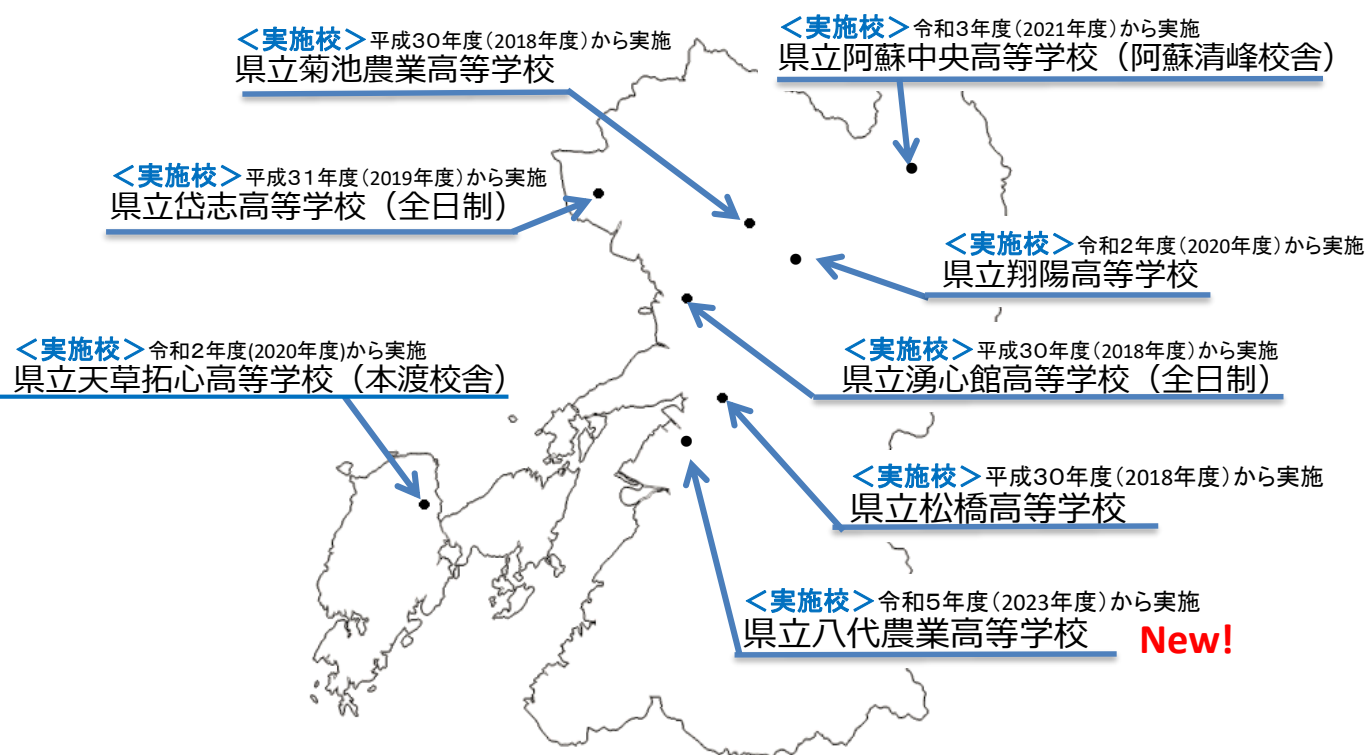


高等学校における「通級による指導」について

- 下図の8校で「通級による指導」を実施しています。
- 実施校では、コミュニケーションやストレスマネジメント等、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導内容を設定し、個別指導やグループ形式等、生徒の状況に応じた形式で指導をしています。
- 生徒たちは、「通級による指導」により、友達とうまく付き合えるようになったり、感情のコントロールができるようになったりするなど、安心して学校生活を過ごすことができます。



実施校	学科・コース
湧心館高校(全日制)	普通科、情報処理科
松橋高校	普通科文理総合コース、普通科体育コース、家政科、情報処理科
菊池農業高校	農業科、園芸科、畜産科学科、食品化学科、生活文化科
岱志高校(全日制)	普通科、普通科体育コース、普通科美術工芸コース
天草拓心高校(本渡校舎)	普通科、商業科、生物生産科、食品科学科、生活科学科
翔陽高校	総合学科
阿蘇中央高校(阿蘇清峰校舎)	農業食品科、グリーン環境科、社会福祉科
八代農業高校	食農創造科、生産土木科、家庭科

- 8校とも自校に在籍する生徒を対象とする「自校通級」で実施しています。
- 原則、「通級による指導」の対象は、自閉症、情緒障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのある生徒としています。



Q1 「通級による指導」とは何ですか？

「通級による指導」とは、通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒が、大部分の授業を通常の学級で受けながら、障がいに応じた特別な指導を特別な場（通級指導教室）で受ける指導形態です。



Q2 各高等学校における「通級による指導」の内容を教えてください。

Ans <実施校の事例より>

- 周囲の状況を把握することが苦手で、人間関係を築くことが困難な生徒には、状況や場面に応じた対応をその場で考え、ロールプレイする指導を行っています。
- 自己肯定感が低く、コミュニケーションが苦手な生徒には、生徒が好きなものについて語る機会を設け、メンバーが共感的なコミュニケーションを図ることで自己肯定感を高められるような指導を行っています。
- 「通級による指導」の時間割は(例)のように各学校で異なります。



【時間割例】①

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					通級
6				通級	

①通級による指導を週時程内に週2時間組み込んでいます。

通級の時間以外はみんなと一緒に授業を受けています！



【時間割例】②

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					
6					

②通級による指導を放課後に1時間加えています。

通級

【注意！】「通級による指導」は、障がいの状態に応じて各教科の内容を取り扱うことができるとなっていますが、単なる教科の遅れを取り戻すための指導は行いません。

Q3 高等学校における通級による指導の導入により、どのような効果がありましたか。

Ans <実施校の対象生徒に対する効果>

- 「通級による指導」の時間が生徒自身の安全・安心な学びの場となっています。
→学校でのストレスや不安を通級担当者に相談することができ、やりとりを重ねることで、生徒の不安の解消につながっています。
- コミュニケーションに関する自立活動を通じて友達ができたり、アンガーマネジメントを通じて自分の感情のコントロールができたりするようになっています。
- 人前で話すことが苦手だった生徒が自主的に代表で謝辞を述べるようになったり、遅刻や欠席の回数が減ったりするなど生徒の成長が見られます。

<実施校の教員や保護者等への効果>

- 「通級による指導」を担当や教科担当が見ることで、普段の授業での生徒との関わり方が変わり、すべての生徒が分かりやすい授業のユニバーサルデザインに取り組むなどの授業改善につながっています。
- 子供が元気に学校に通えることが保護者の方の安心につながっています。



【問合せ】

熊本県教育庁県立学校教育局

- 高校教育課 TEL:096-333-2685
- 特別支援教育課 TEL:096-333-2676

これから整備されていく高等学校における「多様な学びの場」が楽しみだね！

